

**平成16年度
全国高等学校総合体育大会**

第54回全国高等学校スケート競技
アイスホッケー競技選手権大会

青い大地に光れ輝け氷都の我ら

会期：平成17年1月24日（月）～27日（木）
会場：青森県八戸市・三沢市

**新たなスタート
—母校創立三十周年を迎えて—**

同窓会会長 熊谷雄一

まことに、この30周年を祝う意味で、この機会に、これまでお世話になったOBの方々へ感謝の意を表すとともに、OBの方々が、この30周年を記念して、OB会として活動する意を表明する。また、この機会に、OBの方々が、この30周年を記念して、OB会として活動する意を表明する。

**飛翔OB会
同窓会報**

平成17年3月1日

第12号

しかししながら、今母校は、少子化、県立高校入試制度改革、補助金の削減等の厳しい状況にさらされております。そうした中で同窓会としては、今年を母校支援のための新たなスタートと位置づけて、同窓会の総力を結集して、さらなる発展のために行動を起すときだと考えており、皆様方の物心両面によるご協力を心よりお願い申し上げるところです。

母校の支援のためには、私たちがそれぞれの職場、立場において活躍していくことも必要であると思います。あの有名な京セラの名前会長であります稻盛和夫氏が、著書「生

き方——人間として一番大切なこと」の中で、「自分の成功の理由を求める力」をいただいております。事に心より感謝申し上げます。

母校、八戸工業大学第二高等学校が大開の地に開校して以来、本年創立三十周年を迎える事となります。「開拓」「創造」「協力」という校訓のもと、お亡くなりになりました、根城正一郎校長先生、山田静校長先生、そして現在の大久保和校長先生を始めとする多くの先生方の情熱ある教育によって、地元の私学の中核的存在として発展をしてまいりました。

しかしながら、今母校は、少子化、県立高校入試制度改革、補助金の削減等の厳しい状況にさらされております。そうした中で同窓会としては、今年を母校支援のための新たなスタートと位置づけ、同窓会の総力を結集して、さらなる発展のために行動を起すときだと考えており、皆様方の物心両面によるご協力を心よりお願い申し上げるところです。

そもそも、「観光」とは、中国の古典「易經」にある、国と國を觀ることがもとの意味であると言われ、國や地域が輝くことによつて、外部から人が集まるとの考え方に基づいたことがあります。

○西村 弘之 先生
○柳谷 俊一 (22回生)
○岩織 和徳 (13回生)
○梨木 達美 (25回生)
(旧姓 音喜多)

結婚しました

き方——人間として一番大切なこと」の中で、「自分の成功の理由を求める力」をいただいております。事に心より感謝申し上げます。

窓会活動にご理解とご協力をいただいております。事に心より感謝申し上げます。

昨今の政治経済、社会現象を見るにつけ、この人間として正しく生きる、あるいは美しく生きるということがあらためて求められているような気がします。二高卒業生が、この人間として一番大切なことを忘れることがなく、大きく飛躍し、社会のため、そして母校のために貢献していくたいものです。

わが故郷八戸市においても本年は、南郷村との合併による新八戸市元年でもあります。新八戸市誕生にあたり、地域における様々な挑戦が行われる中、新幹線効果を最大限に生かすべく、観光の振興に向けた取り組みも盛んに行われているところです。

同窓会も、会員一人ひとりが、それぞれの「個性」を見つめなおし、光輝くことにより、同窓会としての力を増し、それがやがては母校の発展につながっていくものと確信いたしております。新たなスタートに当たり、会員の皆様の尚一層のご活躍を心よりご期待いたします。

たなスタートに当たり、会員の皆様の尚一層のご活躍を心よりご期待いたします。

観光地の立場としては、その地域の光を見せるということになるわけです。観光地としても発展を目指す新八戸市にとって大事なことは、八戸市持っている光をもう一度見なおす、輝かせる、さらには新しい光を見つけ出すということではないでしょうか。その光とは、海であり、食であり、産業であり、三社大祭を始めとする伝統行事であり、そこに住む一人ひとりなります。そして、それぞれの光を輝かせ、地域全体として大きなひとつの光になつた時に、そのだと思います。そして、夢が見えてくるのでないでしょうか。

観光地の立場としては、その地域の光を見せるということになるわけです。観光地としても発展を目指す新八戸市にとって大事なことは、八戸市持っている光をもう一度見なおす、輝かせる、さらには新しい光を見つけ出すということではないでしょうか。その光とは、海であり、食であり、産業であり、三社大祭を始めとする伝統行事であり、そこに住む一人ひとりなります。そして、それぞれの光を輝かせ、地域全体として大きなひとつの光になつた時に、そのだと思います。そして、夢が見えてくるのでないでしょうか。

29期活動報告

- ・二月二十日(金) 前校長山田靜先生ご葬儀監査・役員会
- ・二月二十一日(土) 石上建設株会議室
- ・二月二十一日(土) 第十回生同期会
- ・三月一日(月) 喫茶ボンジュール
- ・三月一日(月) 第十一号 同窓会飛翔O B会新聞
- ・三月二日(火) 入会式(300名)
- ・三月二日(火) 母校第二体育館
- ・三月七日(日) 第二十九回卒業証書授与式
- ・三月二日(火) 母校第二体育館
- ・三月七日(日) 第二十八回定例幹事会
- ・三月七日(日) 総会
- ・三月二日(火) 第二十八期会計報告、活動報告、第二十九期予算、活動計画審議の結果全会一致で承認されました。又、懸案事項の同窓会会費値上げの件は審議の結果一万千円で可決され合わせて規約第九条も改正が承認されました。
- ・三月八日(月) 新幹事歓迎会
- ・三月八日(月) よねくらホテル
- ・三月八日(月) 二高PTA委員会
- ・三月八日(月) 同窓会会費値上げの経過報告をして了承を頂きました。
- ・三月二十六日(金) 八戸パークホテル
- ・三月二十六日(金) 法人評議員会
- ・三月二十七日(土) 第二回吹奏楽部定期演奏会
- ・三月二十七日(土) 東奥はちのへホール
- ・三月三十一日(水) 八戸市公民館
- ・三月三十一日(水) 会員登記
- ・四月六日(火) 第三十九回入学式
- ・四月二十三日(金) PTA三学年総会
- ・四月二十三日(金) 同窓会費値上げの経過報告をして了解を得ました。
- ・五月二十一日(金) 二高会議室
- ・五月二十一日(金) 法人評議員会
- ・五月二十二日(土) 八戸グランドホテル
- ・五月二十二日(土) 第二十七回関東支部同窓会
- ・五月二十二日(土) 二高後援会総会
- ・六月十六日(水) ホテル聚楽
- ・六月十六日(水) PTAOB会総会
- ・六月十六日(水) 八戸パークホテル
- ・六月十六日(水) 第二回二高美術展
- ・六月十六日(水) 八戸市立美術館
- ・七月三十一日(日) 母校グランド
- ・七月三十一日(日) デーリー東北新聞に署中見舞い名刺交換広告記載しました。
- ・八月二日(月) バーティー
- ・八月二日(月) パークホテル
- ・八月二日(月) デーリー東北新聞に同窓会納涼パーティ広告を記載しました。
- ・八月二十八日(土) 八戸パークホテル
- ・八月二十八日(土) 役員・幹事会
- ・八月二十八日(土) よねくらホテル
- ・九月一日(水) 法人評議員会
- ・九月一日(水) 八戸プラザホテル
- ・九月一日(水) デーリー東北新聞に年賀名刺交換広告記載しました。
- ・十月十四日(木) よねくらホテル
- ・十月十四日(木) 第十九回二高美術展
- ・十月十四日(木) 八戸市立美術館
- ・十一月二十九日(水) 六回生同期会
- ・十一月二十九日(水) よねくらホテル
- ・十一月二十九日(水) デーリー東北新聞に年賀名刺交換広告記載しました。
- ・十二月二十九日(水) 前校長 山田 静先生
- ・十二月二十九日(水) 元非常勤講師 田名部 竹雪先生
- ・十二月二十九日(水) 工藤 隆男(5回生)
- ・十二月二十九日(水) 秋田 恵寿(24回生)
- ・十二月二十九日(水) ご冥福をお祈り致します。



物故者

- 前校長 山田 静先生
- 元非常勤講師 田名部 竹雪先生
- 工藤 隆男(5回生)
- 秋田 恵寿(24回生)
- ご冥福をお祈り致します。

ました。
一月四日(火)
法人新年会
八戸プラザホテル
アーバンホール

石上建設株会議室
工大グループ同窓会連絡会
八戸パークホテル
アーバンホール

役員会
石上建設株会議室
八月十四日(土)
二高体育祭

第六回仙台支部同窓会
笑笑
八月六日(金)

前校長山田靜先生ご葬儀監査・役員会
石上建設株会議室
アーバンホール



追悼記

前校長・山田 静先生を偲んで

同窓会事務長 住吉治彦

昭和六十三年三月、義父から電話がありました。それによると、「二高の新しい校長先生が決ましたようだね。名前が静といふんだが、人物は名前と全く違うから、叩かれないよう注意した方がいいよ」とのことでした。聞けば八戸高校を進学校として名を高めた名物先生だそうで、会うのが楽しみになりました。

初めてお会いしたのは、その年の五月二十一日の関東支部同窓会の席上で。恐る恐る名刺交換をして、話をしたところ、義父の情報とは違つて優しい人柄との印象を受けました。以来、毎年の関東支部同窓会、そして平成四年六月に帰八、さらには平成十三年四月から二高PTA役員をお引き受けしてからは、会合でお会いする機会が多くなりました。

先生はいつも「学校の繁栄はPTA・PTA O B会の協力は勿論だが、卒業生が積極的に母校に対する力を助言や支援協力する力を持つことが大事である。その為に貴殿が中心になつて同窓会を盛り上げ、母校発展に寄与するように努力してほしい」というのが口癖でした。特に平成十七年度の創立三十周年記念事業には中心になつて活動してほしい、と言わされました。

父から電話がありまし

たのは、平成十六年三月二日の卒業式と祝賀会の席でした。その時に、三十周年記念式典が盛会のうちに終了することを楽

しみにしているので、頑張つてほしい、と言つて下さいましたが……。

三月二十六日未明、ご逝去されました。先生は八戸中（現八高）卒業後海軍兵学校、盛岡工専を経て数学教師になりました。（タックル先生）の愛称で親しまれ、八戸高校教諭をはじめ、三戸高校長、八戸高校長を経て、昭和六十三年四月一日から平成十五年三月三十一日までの十六年間、八工大二高校長として進学校としての地位確立の為に尽力されました。先生の意志を継いで三十周年記念行事の成功と母校繁栄の為に協力することを誓いました。長い間お疲れ様でした。ゆっくりお休み下さい。

吉本興業勤務 中坂光昭（29回生）
勉強・部活共にがんばっています。

駒澤大学在学 国本和子（4回生）
昨年は仕事で欠席しましたが、今年はまた皆さ

んに会える事を楽しみに

しています。

東京都中野区 東京工科大学在学
工藤野呂珠代（6回生）

近田顕児（26回生）
大学四年生、就職活動中です。

東京都杉並区 東京工科大学在学
河村剛史（26回生）
警視庁警察官採用試験を問じに控え、試験勉強に励んでいます。

下沢沙知（29回生）
入学して、一人暮らしをしています。始めの頃に比べると慣れ、楽しんでいます。

国際医療福祉大学在学 木村廉（29回生）
仙台は広く細かい町ですよ。迷います。そういえば学校案内のパンフレットに写真が載るかも・・

東京都杉並区 東京工科大学在学
工藤野呂珠代（6回生）
毎年、同窓会に参加することを子供も楽しみにしています。

埼玉県北葛飾郡 東京都杉並区
植村昭雄（10回生）
山口原田智恵子（7回生）
昨年、何十年かぶりに同窓会に顔を出しとてもなつかしかつたです。今も楽しみにしています。

埼玉県北葛飾郡 国士館大学在学
和泉彩子（27回生）
河村剛史（26回生）
警視庁警察官採用試験を問じに控え、試験勉強に励んでいます。

埼玉県北葛飾郡 国士館大学在学
久慈安子（10回生）
河村剛史（26回生）
和泉彩子（27回生）

埼玉県北葛飾郡 国士館大学在学
久慈安子（10回生）
河村剛史（26回生）
和泉彩子（27回生）

埼玉県北葛飾郡 国士館大学在学
久慈安子（10回生）
河村剛史（26回生）
和泉彩子（27回生）

★★合言がらのメール★★

願いします。

東京造形大学在学

田中翔悟（28回生）
これといったトラブルもなく、生活順調です。

新潟大学在学

三浦優介（28回生）
毎日、元気に頑張っています。

法政大学在学

鹿糠英里佳（29回生）
満員電車にゆられて一時間の通学にも慣れてきました。

群馬大学医学部在学

山端るり子（18回生）
体調を壊し、取得した免許を生かすことはできませんが、新しいことに目を向けて仕事をしています。小山悟（24回生）
毎日、楽しく、夢に向かって一直線！

仙台市内海自動車勤務

中村幸代（28回生）
暑さに負けてはいますが、何とか元気でやっています。

いわき明星大学在学

安田翔太（29回生）
院を開院しました。

吉本で漫才をしながら法学の勉強をしている。

東放学園映画専門学校

小西正人（25回生）
在学

創価大学通信教育部

吉本興業勤務 平賀麻衣子（29回生）
やっと大学生活に慣れています。一人暮らしは大変ですが、何とか一年。今年は二年ぶりにヨットマンに復活！秋には長期航海にチャレンジ！体が一つじゃ足りない幸せな人生！

仙台医療福祉専門学校 在学
赤坂義明（8回生）
南類家で、美容室をしており仙台医療福祉専門学校 在学
前野雅彦（7回生）
いわてくじ農協の本店でJA共済営業担当として、元気に働いています。仙台医療福祉専門学校 在学
梨木和徳（13回生）
郷里、種市町に歯科医院を開院しました。仙台医療福祉専門学校 在学
梨木和徳（13回生）
郷里、種市町に歯科医院を開院しました。仙台医療福祉専門学校 在学
梨木和徳（13回生）
郷里、種市町に歯科医院を開院しました。

活躍する先輩たち 夢は一生

東京都立調布市八雲台小学校教頭 内田一也(0回生)



川口 美耶(25)生
大學も無事卒業し、
機一転、新入社員とし
仕事に精を出す毎日で
そのうち、機会があれ
二高に遊びに行きたい
すね。先生方お元気で
か?

佐藤さやか(26回生)

八戸在住

26
回生

三浦 詩子(27回生)

現在 家の旅館を手にいながら通信教育での勉強をしています。＼

田村 桂子（20回生）
近日、小学校低学年向
けの童話の募集に応募す
るため机に向かっていま
す。

弘前大学在

学生生活最後の一年を
謳歌しています。

玉川 真太郎(26回生)
大学院試験近し、プロ
ス目標ベンチプレス一〇
〇 kg

学生生活最後の一年を
謡歌しています。

★☆会員からのメール☆★

早いもので、母校を卒業して約三十年がたちます。十八歳で進学のため上京し、学生生活を謳歌しました。そのおかげで就職試験には落ち、就職浪人を一年半も経験させました。その後、何とか小学校の教員になり、やつと一社会人としてスタートを切ることができました。これも、教育実習の時に母校の根城中学校で生徒達に「先生になつて戻つてきてくださいね。」と言われたことが、今の自分がある大きな源となっています。

就職浪人中は、バイトをしてその日その日を何とか食いつなぐといふ日々でしたが、教師にならりたいという一念だけは忘れないようにしてきました。今思うと、その気持ちが、苦しい生活の中でも一番自分を奮い立たせていたのではないかと思います。

けないものがあると思いません。それは、人さまざまですが、私の場合は、ますます、教師になることだつたのです。

この二十年近くにもなれる教員生活の中でも、ややもすると時流に流れされたりする時もありました。が、少しでも、授業がうまくなりたい、もつと子どもたちにとつてより良い教師でありたいという気持ちを持ち続けることができたのも、二十代の若い頃に思った「教師になりたい」という気持ちを忘れずにいたからだと思います。

夢や希望を持ち続けることは、とても難しいことです。「そんな甘いことを言つてちゃいかん。」「いくつだと思つている。」等と、周りは心配してくれますが、自分の思いが強ければ強いほど夢は必ず実現します。今、苦しくても、明日の希望を信じて、夢に向かって突き進んでください。

「私の二高生活」
加藤亞紗弥
二高に入学してからの三年間はあつという間に過ぎ、もう卒業を迎えます。高校生活では沢山の思い出をつくる事ができました。修学旅行、二高祭、遠足などの学校行事は勿論のこと、勉強や合宿や普段の授業にも沢山の思い出があります。

ましたが、部長や皆のお陰で、充実した部活動を送る事が出来ました。

部活動を通して責任感や精神力が強くなりました。この事は、今後の生活にも大きいに生きてくると思います。

私は「二高に入学できて良かった」と思います。こう思えるのは、充実した高校生活を送ることができたからだと思います。私達の心の支えとなり、ご指導して下さった先生方には、本当に感謝しています。また、沢山の友達に出会えた事も幸せでした。二高で得た事を社会でも生かしていきます。

思い返してみると、私はこの二高で、沢山の素晴らしい仲間や先生に出会うことができました。進路のことで悩んでいた私を励ましてくれた友達や、いつも熱心に指導して下さった先生方に感謝の気持ちで一杯です。

また、二高で実感、体験したことの全てが忘れています。

ましたが、部長や皆のお陰で、充実した部活動を送る事が出来ました。部活動を通して責任感や精神力が強くなりました。この事は、今後の生活にも大いに生きてくると思います。

私は「二高に入学できて良かった」と思います。こう思えるのは、充実した高校生活を送ることができたからだと思います。私達の心の支えとなり、ご指導して下さった先生方には、本当に感謝しています。また、沢山の友達に出会えた事も幸せでした。二高で得た事を社会でも生かしていきます。



同窓会の常連(?) 東京青森県人会の皆さん



第27回関東支部同窓会

光彩会(母校支援組織)会員募集

年会費 6,000円

詳しくは同窓会事務局までお問い合わせ下さい



海外雄飛

関東支部文部長 高 森 敏

平成十二年十月にそれまで勤務していた栄電子を退社して、独立しました。当時はパソコンの需要が高く、大変業績がありました。

実際、個人や企業等、知つてある範囲からの依頼される商売はありませんが、それだけでは顧客が少ないで新規開拓をしなくてはならず、その為に時間とコストがかかります。

現実には、大手企業の下請けとして、安い工賃でワーク作りに苦労する日々が続いていました。

中国赴任は一月十一日からで、上海で三ヶ月間の語学研修をはじめとするトレーニングから始ま

した。
実際、個人や企業等、知つてある範囲からの依頼される商売はありませんが、それだけでは顧客が少ないで新規開拓をしなくてはならず、その為に時間とコストがかかります。

以前勤めていた会社の会長さんから連絡があり、会社として中国進出をしたいので、ぜひ戻つて来て協力してほしい、との

りました。事業拠点は大连になります。事業拠点は大连になります。現在、日本の大手企業が大连に工場進出していますが、現地調達がスムーズにいかない現実があります。現地では技術開発が必要な部品、特にネジ、板金、電線を調達し、労働力を確保します。製品を完成する為に、

キーパーツについては日本からの製品に頼ります。その為に各企業は、製品を完成させる為の部材確保に費やす時間や人件費等のコストがかかるという問題を抱え、困っているのが現状です。

そこで、その部分の代理サポートの仕事をするというのが、海外進出の大変申し訳なく思っています。高校卒業後、住吉長ははじめ多くの先輩、後輩と知り合うことが出来、一年に一度同窓会で会えるのが楽しみでした。また、サラリーマン時代には忙しくて東京青森県人会の会合に出席出来ませんでしたが、独立してからの四年間は積極的に参加して、多くに著名人をはじめ東京で活躍していました。方達と出会うことが出来、その後も大切にしたいと思います。

これからは全くゼロからの出発になりますが、将来は二高同窓会中国大連支部が設立出来るよう

再入社して中国への赴任を決断しました。

中国赴任は一月十一日からで、上海で三ヶ月間の語学研修をはじめとするトレーニングから始ま

る本企業に販売する輸出の企業と、日本からの製品を中国企業に販売する輸入業もします。

同窓会については、二年間関東支部長としてひとつも役に立てなく、大変申し訳なく思っています。高校卒業後、住吉長はじめ多くの先輩、

後輩と知り合うことが出来、一年に一度同窓会で会えるのが楽しみでした。また、サラリーマン時代には忙しくて東京青森県人会の会合に出席出来ませんでしたが、独立してからの四年間は積極的に参加して、多くに著名人をはじめ東京で活躍していました。方達と出会うことが出来、その後も大切にしたいと思います。

これからは全くゼロからの出発になりますが、将来は二高同窓会中国大連支部が設立出来るよう

ります。事業拠点は大连になります。現在、日本の大手企業が大连に工場進出していますが、現地調達がスムーズにいかない現実があります。現地では技術開発が必要な部品、特にネジ、板金、電線を調達し、労働力を確保します。製品を完成する為に、

キーパーツについては日本からの製品に頼ります。その為に各企業は、製品を完成させる為の部材確保に費やす時間や人件費等のコストがかかるという問題を抱え、困っているのが現状です。

そこで、その部分の代理サポートの仕事をするというのが、海外進出の大変申し訳なく思っています。高校卒業後、住吉長はじめ多くの先輩、後輩と知り合うことが出来、一年に一度同窓会で会えるのが楽しみでした。また、サラリーマン時代には忙しくて東京青森県人会の会合に出席出来ませんでしたが、独立してからの四年間は積極的に参加して、多くに著名人をはじめ東京で活躍していました。方達と出会うことが出来、その後も大切にしたいと思います。

これからは全くゼロからの出発になりますが、将来は二高同窓会中国大連支部が設立出来るよう

平成十六年度 同窓会 新幹事決定

宇藤憲則 (29回生)
青森で楽しく過ごしています。

宇藤憲則 (29回生)
前期の授業が終わり夏休みに入りました。元気

にやっています。

宇藤憲則 (29回生)

青森で楽しく過ごしています。

宇藤憲則 (29回生)



二高では、この一年間、校舎の一部改築などを行なうとともに、入試制度の改革にも着手し、創立三十周年に向けて、様々な動きがありました。

母校の学び舎を巣立ち、二高の近況を知りたいと思われている会員の方も多いのではないか。では、この一年の出来事を報告してみたいと思います。

(四月) 五日に始業式と新任式が行われました。櫻木忠、清水伸夫、田中肇先生を工大一高から、大久保平、大貫歩美、坂上尚子先生を新任の先生としてお迎えしました。六日に二八六名の新入生を迎えて、入学式が行われました。三十二回生の入学です。

(五月) 春季大会において、アーチェリー部が団体のオーストラリア語学研修が行われました。約三週間の日程で地方のホームステイをしながらの研修でした。

四日間にわたり二高祭が行われました。

十九日から「元気はつらつ」とのテーマで、アーチェリー部が団

て、二高から十三歳競技に出場し、公開競技優勝を飾ることができました。二高からはゴルフ競技において、男子団体で優勝、女子個人でも優勝を選ばれた川本瑞絵さん(二年)の作品が使用されました。県高総体のボスターには、これで連続九回美術コース生の作品が選ばれています。

(七月) 十一日から第三回のオーストラリア語学研修が行われました。約三週間の日程でローズウッドホテルにて、アーチェリー部が団体のオーストラリア語学研修が行われました。約三週間の日程で地方のホームステイをしながらの研修でした。

(八月) 夏ゼミは勿論のことですが、恒例となっている合宿勉強会が行われました。三年生は十七日から三泊四日の日程で五戸ひばり野スポーツ交流センターにおいて、二年生は二泊三日の日程で湯瀬ホテルにおいて、それぞれ行われました。

夏休み期間中には、第一体育館の屋根の改修と床の張り替え工事が行われました。

(九月) 十八日には美術コース推奨入試が行われ、

二十八日から三日間の日程で、情報ビジネスコース二年生による職業体験実習が(株)よこまち、八戸郵便局の協力をいたしました。二高からは十三歳競技に加えられたゴルフ競技において、男子団体で優勝、女子個人でも優勝を飾ることができました。二高からは十三歳競技に加えられたゴルフ競技において、男子団体で優勝、女子個人でも優勝を飾ることができました。

(十月) 八日には天候に恵まれ、一・三年生は八戸公園、二年生は種差海岸へと徒歩遠足が行われました。

(十一月) 十日には中国雑技団を迎えての芸術鑑賞会が行われました。中学生と保護者を対象にした、一日体験入学が行われました。今年は千名以上の参加者があり、二高に対する関心の高さがうかがわれました。平成十七年度から二高の入学学力検査は、前期と後期の二回にわけて行なわれることが決定しており、あわせて特待生制度も導入されることになります。

(十二月) 一日からは四泊五日の日程で、二年生最大の学校行事である修学旅行が行われました。京都・奈良・大阪方面を旅行先として、各地の文化財やユニバーサルスタジオジャパンを訪れます。

また、先にも述べましたが、来年度から二回の入学学力検査制度と特待生制度が導入されます。さらに、難関国公立大学や医歯薬系大学合格のために、カレッジコース内にスーパー・カッレージと呼ぶクラスをつくります。

新しい時代に対応するため、常に二高は変化を続けています。

紙面の都合で、掲載できなかつた部活動の戦績や学校行事などが沢山あります。これからも二高に注目して下さい。

二高の二年の一年

（九月）十七日には美術コースによる

展覧会見学会が行われ、宮城県美術館において特別展を見学しました。



記念事業	日 時	場 所
・ 30周年記念 式典	平成17年 10月14日(金) 14:00～	八戸市公会堂
・ 30周年記念 祝賀会	平成17年 10月14日(金) 17:00～	プラザアーバンホール ※祝賀会へ参加希望(祝賀会券を購入)の方は、同窓会事務局の「往吉」までご連絡ください。
・ 30周年記念 音楽会	平成17年 10月15日(土) 13:00～	八戸市公会堂
・ 30周年記念 講演会	平成17年 10月15日(土) 15:00～	八戸市公会堂
・ 30周年記念 美術展	平成17年 10月12日(水)～16日(日)	八戸市美術館